

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社ニューメディア
実習期間	平成 30年 2月 8日 ~ 平成 30年 2月 14日
学生氏名	羽賀 汐織
実習プログラム	<p>5 日間に渡りインターンシップを実施し、株式会社ニューメディアのメディア企画部、サポート部、営業部、3つの部署に同行させていただいた。</p> <p><メディア企画部></p> <ul style="list-style-type: none">・会社内案内 会社概要説明 メディア企画部の仕事内容説明・取材に同行 アナウンサーの仕事説明・NCV エリアニュース収録・編集見学・視聴・テロップ作り、生中継会議同席・上杉雪灯籠まつり生中継準備、リハーサル見学、本番見学（時計持ち） 上杉雪灯籠まつり生中継片付け <p><サポート部></p> <ul style="list-style-type: none">・お客様宅訪問同行三件 <p><営業部></p> <ul style="list-style-type: none">・代理店チョコお渡し同行・代理店 MSI 様とのお客様契約説明同席・代理店携帯会社ポスター広告置き同行
学び・気づき (300 字程度)	<p>この5日間を通して私は5つのことを学んだ。1つ目は仕事に大切なのはチームワークと信頼関係であることを学んだ。一つの物事をより良いものに作り上げるには一人一人の力が必要でその土台が有り、最終的には信頼関係でつながったチームワークでまとめていくことであると思う。2つ目は一つ一つのことを理解し目的に合わせて個人個人文章や動画等という業務を遂行することが大切であることを知った。根本的な目的が違くと統一性がないものが出来上がってしまう。しかし、根本的な目的が一緒であるということによって一人一人の個性を潰さず、同じ仕事に立ち向かえるのだと思う。3つ目は物事を行うには事前に見通しをしてリハーサルを行うことが大切な事を学んだ。事前に見通しをすることで、生中継などの物事を成功させることができるのだと思う。4つ目はコミュニケーション力とはメディアの仕事や社会人にとってとても重要な力であることを学ぶことができた。人とコミュニケーションを取るといえることは単に初対面の人と話すことだけではない。相手に自分の意見考えを理解してもらうためにどう話すか、相手の考えをしっかりと理解することが大切であることを学んだ。5つ目は関わった社員さんに話やインタビューを通して自分の仕事にやりがいを見つけること、その仕事へどう向き合うかという姿勢が大切なことを学んだ。仕事に対しての意識を</p>

	<p>変えることによって得られるものが違う。そのため、意識改革が社会に向けての重要な鍵なのだと思う。</p>
<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>この5日間のインターンシップで大きく二つの事について自分の未熟さを痛感した。1つ目は私にはまだ、社会に通じるコミュニケーション力を持っていないことである。そのコミュニケーション力を身につけるためにこれからは私の所属している酒田おもてなし隊を通して積極的に人と関わり、社会人とのつきあい方を学んで行こうと思う。</p> <p>2つ目は私には幅広い知識がないことである。人によって興味のあるものが違うように話し方やなんの話の盛り上がるかは人それぞれである。そのために私は自分の話す内容の引き出しを増やすためにまずは大学やサークルで疑問に思ったこと、自分も疑問に思ったことから図書館で調べるなり少しずつ幅広く知識を増やし社会で通用できる武器を身につけようと思う。私はまずはこの自分の中2つから変えていこうと思う</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>地元のテレビ局のメディアの仕事の魅力とは地域の人に近い、そのため自分の目で見たことを地域のために映像やサービスなどを提供できる場所なのだと思う。これから大学生活では社会と関わることに挑戦し、幅広い知識を身につけていこうと思う。そして、今回のインターンシップで魅力を感じた株式会社ニューメディアのような地域の人と近い企業で働きたいと思う</p> <p>株式会社ニューメディアのインターンの魅力は社員さんとの距離が近い事。そのために自分の意見をちゃんと聞いていただけたり、分からないことを聞くことができた。そして、社員さんたちがとても優しく親しみやすい環境だった。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	